

### (5) 水俣病対策を始めとする公害健康被害対策

- ①すべての水俣病被害者が地域社会の中で安心して暮らしていけるようにするため、水俣病被害者等の高齢化に対応した医療と地域福祉を連携させた取組を進めるほか、環境保全や地域のもやい直しの観点からの施策を推進します。また、水俣病のような問題を二度と起こさないためにも、水俣病の経験と教訓を引き続き国内外に発信します。
- ②公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、公害健康被害者の救済及び健康被害の予防の着実な推進を図るとともに、幹線道路沿道の局地的大気汚染による健康影響に関する調査研究等を着実に実施します。

#### 【主な予算措置】

	百万円
水俣病総合対策関係経費	3,618( 2,618)
局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査	594( 555)

### (6) 石綿健康被害対策

- ①石綿健康被害救済制度に基づく被害者の迅速な救済のため、必要な医学的情報の収集、整理及び解析を行います。また、石綿による健康被害の実態解明のため、石綿ばく露の地域的広がりや石綿関連疾患の発症リスクに関する実態把握等の調査を行います。
- ②石綿の飛散防止対策の適切な実施を図るため、環境モニタリング、対策・測定技術開発の支援等を行います。
- ③改正廃棄物処理法に基づく石綿廃棄物に係る無害化処理認定制度を円滑に施行するため、認定に際し意見を聴取する技術専門委員会(仮称)の設置等を行います。
- ④アジア諸国における石綿対策の実施を支援するため、我が国の経験を共有するための資料の作成、専門家派遣による現地調査、石綿モニタリング研修等を行います。

#### 【主な予算措置】

	百万円
一般環境経由による石綿ばく露の健康リスク評価に関する調査	68( 40)
一般環境経由による石綿ばく露の健康影響調査	31( 30)
(新)被認定者に関する医学的所見等の解析調査	12( 0)
アスベスト対策調査	52( 47)
(新)石綿含有廃棄物無害化処理技術認定事業費[再掲]	11( 0)
(新)アジア諸国における石綿対策技術支援費	15( 0)

### (7) 被害の未然防止のための毒ガス対策

- 国内における毒ガス問題については、平成15年6月の閣議了解や同年12月に閣議決定した今後の対応方針に基づき、関係省庁と連携して、環境調査や情報収集、茨城県神栖市における健康影響に係る緊急措置事業など必要な対策を引き続き推進します。

#### 【主な予算措置】

	百万円
茨城県神栖市における有機ヒ素化合物汚染等への緊急対応策に必要な経費	1,647( 1,505)

(参考)

平成19年度概算要求における石油特別会計によるCO<sub>2</sub> 排出抑制対策

合計 378億円 (238億円)

1. バイオエタノール等のバイオマスエネルギーの導入加速化

- 脱炭素社会の実現に向けバイオエタノールを始めとする輸送用バイオ燃料の供給確保と流通環境の整備、E10への対応の促進等を通じ、とりわけ輸送部門でのバイオマスエネルギーの導入加速化に取り組みます。
- 効果的にエネルギーを得るための地域に即したバイオマス利用技術等について戦略的に開発・実用化を推進します。
- 廃棄物処理業者等が行うバイオマス改質燃料利用施設、及び未利用エネルギー利用施設等の整備に対する支援を強化します。

【主な予算措置】

	百万円
(新)エコ燃料実用化地域システム実証事業費	2,980( 0)
(新)エコ燃料利用促進補助事業	1,110( 0)
地球温暖化対策技術開発事業(競争的資金)	4,113( 2,716)
廃棄物処理施設における温暖化対策事業	2,300( 1,505)

2. 「自然資本 百年の国づくり構想」を踏まえた持続可能な都市づくり

- ヒートアイランド対策として、我が国を代表する注目度の高い中枢街区を選定し、集中的に屋上・壁面緑化、風の道の設計等複数の対策を組み合わせた事業を実施します。
- 省CO<sub>2</sub>型の集約型の都市構造の構築に向けて、自動車交通需要の抑制、都市の骨格となる公共交通の利便性の向上等の取組を推進します。

【主な予算措置】

	百万円
(新)クールシティ中枢街区パイロット事業	1,000( 0)
(新)省CO <sub>2</sub> 型都市づくりのための面的対策推進事業	500( 0)

3. 「ソーラー大作戦」の更なる展開による温暖化対策の推進

- 地域ぐるみの太陽光発電システムの導入促進、大規模太陽光発電による電力の地域共同利用の推進など、点から面への導入支援を強化します。
- 学校を核とした地域モデルとなる省エネ・代エネ施設を整備・改修します。
- 我が国が世界をリードする太陽光発電や省エネ型機器等について、アジア地域における普及シナリオ等を盛り込んだグランドデザインを策定し、CDM事業としての実施可能性の検討等を行います。

【主な予算措置】

	百万円
街区まるごとCO <sub>2</sub> 20%削減事業、メガワットソーラー共同利用モデル事業 等	1,235( 830)
地球温暖化を防ぐ学校エコ改修事業	2,000( 1,500)
CDM/JI事業調査のうち	
(新)アジア新エネ・省エネプログラムCDM事業調査	200( 0)

#### 4. 京都メカニズムの本格的な活用

- 改正地球温暖化対策推進法等を踏まえ、京都メカニズムを活用したクレジットの取得を計画的かつ効率的に進めます。

##### 【主な予算措置】

	百万円
京都メカニズムクレジット取得事業	6,300( 2,200)
CDM/JI事業調査	800( 600)

#### 5. 国内対策の抜本的強化

- 自主参加型国内排出量取引制度については、参加企業を増加させ充実を図るとともに、制度化も視野に入れた検討を進めます。
- 公共サービス・公益事業に伴う二酸化炭素排出量を率先して削減するとともに、事業者、国民の地球温暖化対策の取組を促進します。
- 地域における温暖化対策活動に対し出融資等を行うコミュニティ・ファンド等を支援します。
- 野生生物保護等との両立を図りつつ、風力発電を促進するため、バードストライク防止のための適切な配慮策の実証等を行います。
- 中小規模の業務用施設において二酸化炭素排出量の削減を図る効率的な対策技術の導入を行います。

##### 【主な予算措置】

	百万円
温室効果ガスの自主削減目標設定に係る設備補助事業(新規分)	3,000( -)
(新)公共・公益サービス部門率先対策補助事業	500( 0)
(新)コミュニティ・ファンド等を活用した環境保全活動促進事業	135( 0)
(新)環境配慮型経営促進事業に係る利子補給事業	365( 0)
(新)風力発電施設に係る適正整備推進事業	500( 0)
業務部門二酸化炭素削減モデル事業	300( 150)

#### 6. 地球温暖化防止大規模国民運動「チーム・マイナス6%」の更なる推進

- 地球温暖化対策を抜本的に進めるためには、国民のライフスタイル・ワークスタイルの変革が必要です。そのため、レジ袋の削減とふろしきの活用等をテーマとして引き続き集中的なキャンペーンを行います。
- 地域に根付いた温暖化対策を推進するため、市町村ごとに温室効果ガスの排出量が少ない一品(取組)を選定することにより、情報の共有等を通じ対策の広がりを推進する、地域レベルでの知恵の環を広げていきます。

##### 【主な予算措置】

	百万円
地球温暖化防止大規模「国民運動」推進事業	3,000( 3,000)
(新)温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業	800( 0)

#### 7. 脱温暖化社会の実現に向けた先端的な技術開発、起業支援

- バイオ燃料などの再生可能エネルギー導入技術、省エネ技術等について、実用化に向けた重点的な技術開発を推進します。
- 先見性・先進性の高い温暖化対策ビジネスの起業支援を行います。

##### 【主な予算措置】

	百万円
地球温暖化対策技術開発事業(競争的資金)(再掲)	4,113( 2,716)
地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター(起業支援)事業	1,000( 1,023)

(参考)

## 環境省における経済成長戦略推進要望

合計 33 億円

※「経済成長戦略推進要望」とは、「経済成長戦略大綱」に掲げられたもののうち、新規性の高い事業・技術開発、民間需要の誘発効果の特に高い事業、地域経済の活性化効果の特に高い事業、規制改革等と一体となって構造改革につながる事業、又は高度で先進的な人材育成等生産性向上効果の特に高い事業に必要な経費に係るものとして、要望基礎額の2%（環境省については33億円）以内で各省庁が要望するもの。

(単位：百万円)

(新規性の高い事業・技術開発)

- 日中韓及びモンゴルの4カ国共同で推進されている黄砂モニタリングネットワークによりライダー装置<sup>(※)</sup>を用いて収集されたデータを活用し、正確かつ定量的な早期警報及び観測情報を、リアルタイムで国民に提供するシステムを構築します。

(※)地上から放射されたレーザー光により、黄砂の垂直分布をリアルタイムで読み取る装置。

【黄砂対策推進費 38( 27)】

- 新たな小型環境計測機器の開発等、ナノテクノロジーを活用した環境分野での技術・システムの開発を推進します。

【ナノテクノロジーを活用した環境技術開発推進事業 680( 400)】

(民間需要の誘発効果の特に高い事業)

- バイオマスエネルギー導入加速化戦略を始めとする中核的な温暖化対策技術の大幅な普及拡大に向け、中長期的な技術開発・普及戦略を策定します。

【(新)バイオマスエネルギー等中核的温暖化対策技術戦略策定調査 50( 0)】

- 3Rイニシアティブ推進のため、国内外の3R技術・システムのデータベース化等によるアジア各国への技術移転の推進等に取り組みます。

【3Rイニシアティブ国際推進費 144( 103)】

- 廃棄物のリサイクル、焼却に伴うエネルギー回収等のための施設整備を支援し、循環型の地域づくりを推進します。

【廃棄物処理施設整備費の一部 1,791( -)】

(地域経済の活性化効果の特に高い事業)

- エコツーリズムのより一層の普及・定着に向けた展開を図るため、エコツーリズムに関する普及啓発、ノウハウ確立、人材育成等に総合的に取り組みます。

【エコツーリズム総合推進事業費 243( 132)】

- 外国人旅行者にも分かりやすい国立公園の標識整備等により、国際競争力のある観光地づくりを進めます。

【自然公園等事業(国立公園等整備費)の一部 236( -)】

(高度で先進的な人材育成等生産性向上効果の特に高い事業)

- 環境の世紀をリードする人材を育成するため、アジアの大学や大学院間のネットワークづくりを推進します。

【(新)持続可能なアジアに向けた大学院等における環境人材育成戦略事業 125( 0)】